

【会計学科】

DP	輩出人財	学び方
<p>企業経営活動の動きを貨幣量、物量という側面から把握した情報を、経営管理に役立て、株主などのステークホルダーに企業成果などの財務内容を開示する役割を果たすのが、会計の中心的役割です。このため、社会における会計学の意識と役割を認識し、国際的な視野で、会計学の理論と実際に関する専門的知識を習得し、ビジネス社会をリードしていくことを目指します。また同時に、公認会計士や税理士を目指す職業会計人としての学修も行います。</p>	<p>これからのビジネスパーソンに必須アイテムといわれるのが「英語、コンピュータ、会計」。アカウントニング・コースはこのうち、会計の知識を体系的・専門的に身につけ、社会環境の変化に柔軟に适应でき、ビジネス社会をリードできる人材の育成を目的としています。会計ビッグバンの中、会計に対する幅広い視野と問題解決能力、会計の理論と実践に関する専門知識を身</p>	<p>会計分野について広く学んでいく</p>
<p>アカウントニングコース</p>	<p>CFO(最高財務責任者) 経理・財務部門の責任者 起業家を支える会計のプロフェッショナル</p>	
<p>職業会計人コース</p>	<p>会計のプロフェッショナルである公認会計士や税理士をめざすコースで、国家試験合格をめざすために必要な科目が用意されています。履修にあたっては極めて高度な学習を必要とするため、コース選択には、必要な意欲と学力をもった学生を対象に定員制を採用し、選択を希望する学生に必要なとされる条件も定めています。</p>	<p>アカウントニングコースに比べて速習し、さらに深く学んでいく</p>
	<p>公認会計士 税理士 会計分野のコンサルタント 日商簿記検定1級に合格した経理の専門家</p>	

